

災害科学国際研究所

第10回「災害と健康」学際研究推進セミナー

- 日時 2017年10月18日(水) 18:00～19:30
- 会場 星陵キャンパス 医学部6号館1F カンファレンス1
- 講師 佐藤 翔輔

東北大学 災害科学国際研究所

情報管理・社会連携研究部門 災害アーカイブ研究分野 助教



演題 『災害科学研究技法としての言語データ分析： テキストマイニングからワークショップまで』

佐藤翔輔先生は、社会現象としての災害、特に災害に関する情報、記録、復興、文化などを専門領域として研究されておられる。2004年には、新潟で発生した7.13新潟水害、中越地震を体験され、災害が発生した後に個人や組織がどうしたら、効果的な災害対応が実現できるかということに強く関心をもたれた。東日本大震災の被災地では、現場での「実践的」な防災・減災・復興に関する研究に従事しておられる。

災害は、自然現象とあると同時に社会現象でもあるため、災害の社会現象をとりまく様々な言語データが存在する。

本セミナーでは、災害科学に関する言語データ分析の事例を紹介し、研究領域の拡大や共同研究への発展を模索する機会となることを目指すものである。是非奮ってご参加下さい。

○主催 「災害と健康」プロジェクトユニット

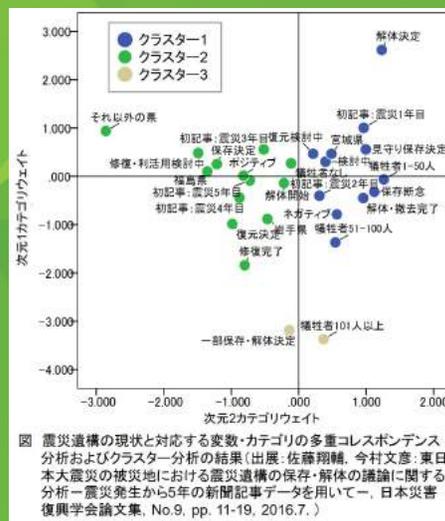


図 震災遺構の現状と対応する変数・カテゴリの多重コレスポンデンス分析およびクラスター分析の結果(出展:佐藤翔輔, 今村文彦:東日本大震災の被災地における震災遺構の保存・解体の議論に関する分析—震災発生から5年の新聞記事データを用いて—, 日本災害復興学会論文集, No.9, pp. 11-19, 2016.7.)

※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所
災害と健康プロジェクトユニット

TEL: 022-728-2372

メールアドレス: dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp

